

# 商連かながわ【新型コロナウイルス(COVID-19)による 影響に関するアンケート調査】結果報告

実施期間： 令和3年8月6日～8月16日

調査対象： 商連かながわ会員の商店街で、メールアドレスを持つ238団体

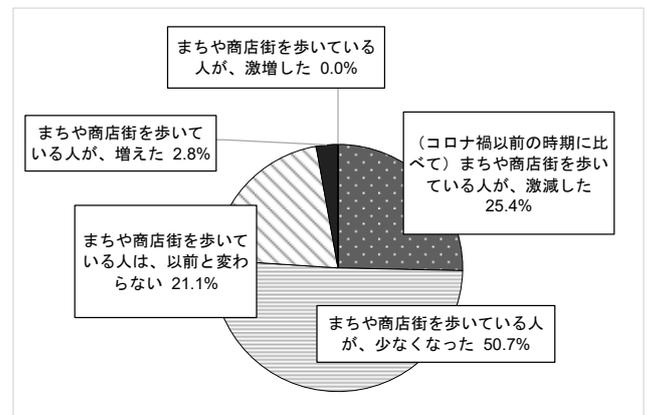
総回答数： 71団体

回答率： 29.8%

1. あなたの商店街（商店会含む）のエリアについてお尋ねします。令和3年8月現在、新型コロナウイルスによる人出への影響として感じられることはありますか？ コロナ禍になる前の時期と比較して、お答えください。

★まちや商店街を歩いている人が少なくなったという回答が50.7%、激減したとの回答が25.4%で、合わせて76.1%となった。

★つまり、7割強の商店街で人出が減っている、または激減していることになる。

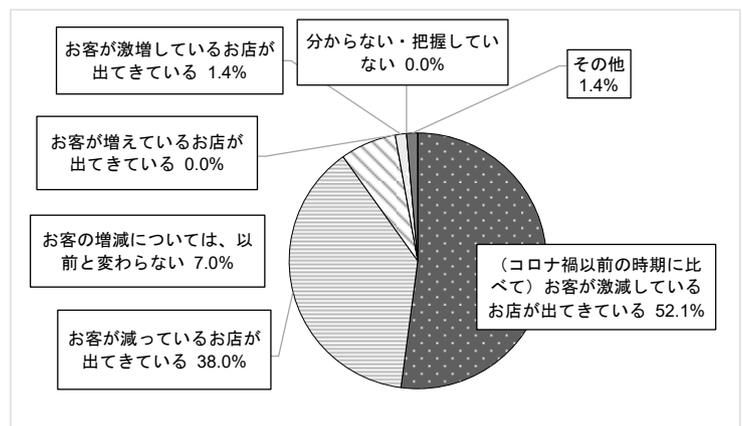


（コロナ禍以前の時期に比べて）まちや商店街を歩いている人が、激減した	18	25.4%
まちや商店街を歩いている人が、少なくなった	36	50.7%
まちや商店街を歩いている人は、以前と変わらない	15	21.1%
まちや商店街を歩いている人が、増えた	2	2.8%
まちや商店街を歩いている人が、激増した	0	0.0%
不明（回答なし）	0	0.0%
合計	71	100.0%

2. あなたの商店街（商店会含む）の会員の個店では、新型コロナウイルスの影響を受けた客数の増減は感じられますか？ コロナ禍になる前の時期と比較して、お答えください。

★お客が激減しているお店が出てきているとの回答が52.1%。減っているお店が出てきている、という回答が38.0%、合わせて90.1%となった。

★つまり、約9割の商店街で、お客が減っている、または激減しているというお店が出てきている。



(コロナ禍以前の時期に比べて)お客が激減しているお店が出てきている	37	52.1%
お客が減っているお店が出てきている	27	38.0%
お客の増減については、以前と変わらない	5	7.0%
お客が増えているお店が出てきている	0	0.0%
お客が激増しているお店が出てきている	1	1.4%
分からない・把握していない	0	0.0%
その他	1	1.4%
不明(回答なし)	0	0.0%
合計	71	100.0%

[その他回答]

- もともと深夜に飲酒するために賑わう町でしたし、映画館のお客さんは高齢者が多かったので一日中閑散としている。
- 服飾雑貨など特定の業種で深刻な影響が出ている。
- コロナ禍の中での人の交流場の激減に合わせて炎天下での生活様式も影響し、町の活気が失われている。
- 飲食店サービス業が大半の商店街の為、日中はさほど変わらないが、夜間人出が激減している。
- 地域飲食店への影響が大きく出ています。(同意見、1件)
- 業種によって違いが有りすぎるため選択肢では選べない。店舗への来客は減っても出張が増えていて売上としては変わらないとか。もあるので、来客としては減っていると回答します。
- 7月の4連休以降、通行量・売上共に厳しいです。
- 緊急事態宣言下ではありますが、人通りはあっても来店客数は減っていたり、それほど変わらない所(個店)の差は激しいです。
- 業種によってお客さん増えている所と減っている店舗があるが、全体としては減少傾向である。
- 飲食店などでアルコールが出せないのにお客が減少。
- 現在、飲食店のほとんどが8月31日まで休業しています。
- 飲食店も休業中で、コンビニ店だけが忙しく見える。暑さの影響と自粛要請で車でショッピングモールに行く人が多い。
- ここ一年自粛生活が続いているため、以前より徐々に人出がふえているようです。

### 3. 他の自由意見

- 現在、区画整理事業の真っ只中の為、全てがコロナが原因とは言えないかも知れません。
- 既に閉店に追い込まれた店が出ています。
- 商店街活動の方向性を見出せず、会の組織力が著しく低下している。
- もっと強制力のある緊急事態宣言して、ロックダウンみたいな事しないとダメだと思います。
- 飲食店はフランチャイズの閉店がありました。他の店舗も夜間営業は停止となっているようです。

#### ★まとめ

**7割強の商店街で人出が減少あるいは激減している。さらに約9割の商店街で、お客が減少あるいは激減しているお店が出てきているという状況である。今年4月の調査と比較しても、深刻さはほぼ同様で変わらず、コロナ禍の商店街をめぐる環境が改善されていないことが分かった。**